

農地所有適格法人の要件に係る事項

粗収益の50%を超えると認められるものの名称。

1 事業の状況  
(1) 事業の種類

区分	農業		左記農業以外の事業の内容
	農畜産物名	関連事業等(*A)の内容	
現在	ねぎ	農作業の受託	
	ブロッコリー	農作物の販売	
	ほうれん草		
権利取得後	ねぎ	農作業の受託	
	ブロッコリー	農作物の販売	
	ほうれん草	農作物の販売加工	

\*A「関連事業等」とは・・・

ア 耕作又は養畜の事業に関連する次の事業

- (ア) 農畜産物を原料又は材料として使用する製造又は加工  
(例)りんごを生産する法人が、自ら生産したりんごを原料としてりんごジュースを製造・加工するなど。
- (イ) 農畜産物若しくは林産物を変換して得られる電気又は農畜産物若しくは林産物を熱源とする熱の供給
- (ウ) 農畜産物の貯蔵、運搬又は販売  
(例)りんごを生産する法人が、自己の生産したりんごの貯蔵・運搬・販売をするなど。
- (エ) 農業生産に必要な資材の製造  
(例)畜産業を営む法人が、他の農家への販売目的で堆肥を製造するなど。
- (オ) 農作業の受託
- (カ) 農山漁村滞在型余暇活動のための基盤整備の促進に関する法律第2条第1項に規定する農村滞在型余暇活動に利用されることを目的とする施設の設置及び運営並びに農村滞在型余暇活動を行う者を宿泊させること等農村滞在型余暇活動に必要な役務の提供
- (キ) 農地に支柱を立てて設置する太陽光を電気に変換する設備の下で耕作を行う場合における当該設備による電気の供給

イ 農業と併せ行う林業

ウ 農事組合法人が行う共同施設の設置又は農作業の共同化に関する事業

法人の行う耕作等の事業及び関連事業等の売上高の合計を記載します。

左の農業以外の事業の売上高について記載します。

(2) 事業の実施状況及び事業計画

年度	農業	左記農業以外の事業
3年前(実績)	20,000,000円	
2年前(実績)	20,000,000円	
1年前(実績)	30,000,000円	
申請日の属する年(実績又は見込)	31,000,000円	
2年目(見込)	32,000,000円	
3年目(見込)	33,000,000円	

「1年前」から「3年前」の各欄には、その法人の決算が確定している事業年度の売上高の許可申請前3事業年度分をそれぞれ記載し(実績のない場合には空欄)、「初年度」から「3年目」の各欄には、権利を取得しようとする農地等を耕作等の事業に供することとなる日を含む事業年度を初年度とする3事業年度分の売上高の見込みをそれぞれ記載します。

2 構成員全ての状況

(1) 農業関係者（農地の権利提供者、常時従事者、農作業委託者、農地中間管理機構、地方公共団体、農業協同組合、基盤強化法による関連事業者、投資円滑化法による承認会社）

氏名・名称	住所又は主たる事務所の所在地	国籍等		議決権の数	構成員が個人の場合は以下のいずれかの状況				備考 (農業関係者となる事由)
		在留資格又は特別永住者	法人への農地等の権利設定・移転		年間農業従事日数				
			権利の種類		面積(m <sup>2</sup> )	前年実績	見込		
県庁 太郎	南北町大字南北2345	日本		500	所有権 賃借権	4,000 3,500	300	300	イ、二、ホ 中間管理機構
広島 三郎	南北町大字南北3456	日本		400	使用貸借権	3,000	150	200	ロ、ホ
基町 一郎	南北町大字南西4567	日本		300	使用貸借権	2,000	151	200	二、ホ 中間管理機構
大手町 花子	南北町大字北東5678	日本		250	使用貸借権	1,000	60	100	ロ
北東 三郎	南北町大字南東326	日本		150	所有権	2,500	70	60	イ
川西 花代			その構成員の有する議決権の数	50	所有権, 賃借権, 使用貸借権, 等				へ(耕起、播種)
畑 耕作			50						へ(耕起、播種、収穫)

「年間農業従事日数」欄の「前年実績」欄には、許可申請の日を含む事業年度の前事業年度において法人の行う耕作等の事業及び関連事業等(以下「農業」)に係る構成員の農業への年間従事日数を記載し、「見込み」欄には、権利を取得しようとする農地等を耕作等の事業に供することとなる日を含む事業年度における農業への年間従事日数の見込みを記載します。なお、「年間農業従事日数」には、農業部門における労務管理や市場開拓等に従事した日数も含まれます。

構成員が同号イからチに該当する場合は、その内容を記載する。特に、法人に農作業委託を行っている個人については、農作業委託の内容を記載してください。他の欄の記載(「法人への農地等の権利設定・移転」、「年間農業従事日数」等)で該当することがわかる場合は、「該当」「○」等の簡略記載でよい。なお、同号に該当しない構成員については、「非該当」又は「×」を記載し、該当しない旨を明確にすること(空欄は不可)。

※「住所又は主たる事務所の所在地」「国籍等」「在留資格又は特別永住者」欄は、法人に所有権を移転しようとする場合に、総議決権の100分の5以上を有する株主又は出資総額の100分の5以上に相当する出資をしている者についてのみ記載してください(2)についても同じ)。用語の定義については、様式第1号の1 甲号の記載注意参照。

(2) 農業関係者以外の者((1)以外の者)

氏名・名称	住所又は主たる事務所の所在地	国籍等	在留資格又は特別永住者	議決権の数
株式会社 大手スーパー	中央市東1丁目2-3	日本		300

農業法人に対する投資の円滑化に関する特別措置法(平成14年法律第52号)第5条に規定する承認会社が法人の構成員に含まれている場合には、その承認会社の株主の氏名又は名称及び株主ごとの議決権の数を記載します。

なお、構成員に上記の承認会社を含まない場合は、この欄を省略しても差し支えありません。

複数の承認会社が構成員となっている法人にあつては、承認会社ごとに区分して株主の状況を記載します。

この欄に記載する事項を、株主名簿の写しに記載して、別添としても差し支えありません。

(3) 議決権の状況

区分	数	割合(%)
法人の議決権の総数	2,000	100
(1)の構成員の議決権の数	1,700	85
(2)の構成員の議決権の数	300	15

「理事等」とは、農事組合法人では理事、株式会社では取締役、持分会社では業務を執行する社員のことです。

3 理事等及び重要使用人の状況

(1) 理事等の農業(労務管理や市場開拓等も含む)・農作業への従事状況

氏名	住所	国籍等	在留資格又は特別永住者	構成員	役職	年間農業従事日数			
						前年実績		見込	
						前年実績	見込	前年実績	見込
県庁 太郎	南北町大字南北2345	日本		○	代表取締役	300	300	150	150
広島 三郎	南北町大字南北3456	日本		○	取締役	150	200	150	200
基町 一郎	南北町大字南西4567	日本		○	取締役	151	200	120	170

※「国籍等」「在留資格又は特別永住者」欄は、法人が所有権を取得しようとする場合にのみ記載してください。

業務執行役員が生活の本拠としている場所を記載。

当該理事等がその法人の構成員である場合に「○」を記載

「前年実績」欄には、許可申請の日を含む事業年度の前年事業年度において法人の行う農業に常時従事している業務執行役員の農業への年間従事日数を記載

農業への年間従事日数の内数として、その行った耕うん、播種、施肥、刈取り等の農作業に従事した年間日数を記載。

(2) 法人の行う農業に関する権限及び責任を有する使用人の農作業への従事状況

氏名	住所	国籍等	在留資格 又は特別 永住者	役職	年間農作業従事日数			
					前年実績		見込	
					前年実績	見込	前年実績	見込
<div style="border: 1px solid black; background-color: #e0ffe0; padding: 5px;">                     「重要使用人」とは、法人の行う農業に関する権限及び責任を有する使用人のことです。                      「年間農作業従事日数」及び「うち農作業従事日数」については、(1)と同じ。                 </div>								

※(1)の理事等のうち、法人の農業に従事する者（原則年間150日以上）であって、かつ、必要な農作業に農地法施行規則第8条に規定する日数（原則年間60日）以上従事する者がいない場合にのみ記載してください（「国籍等」「在留資格又は特別永住者」欄は、法人が所有権を取得しようとする場合のみ記載）。

(1)に記載した人については更に(3)に記入してください。

(3) 農作業への従事状況

該当する期間を「←→」で示して、年間農作業従事日数を記載してください。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
法人が農業を行う期間			←									→
うち必要な農作業の期間			←						→			
(1)(2)の者が農作業に常時従事する期間（前年実績）	上記(1)に記載した業務執行役員ごとに農作業従事の状態を記載。											
県庁 太郎 年 60			←			→						
広島 三郎 年 60				←	→				←	→		
基町 一郎 年 60							←	→				
(許可後の見込み)			←			→						
県庁 太郎 年 80												
広島 三郎 年 100			←							→		
基町 一郎 年 100			←							→		

今回申請の農地の権利を取得した後の作業日数の見込みを記入してください。